



### 7月の目標 「身近にあるルールを守る大切さを知らせましょう」

梅雨に入り、ジメジメとした天候。寒暖の差も激しく3歳未満の子ども達は体調を崩すことが多くなっています。十分に気を配っていきたいと思います。

今年度から3、4、5歳児は「主体性」を育てていく保育を実施しておりますが、何でも自由にやりたい事をやるのが主体性ではないと考えております。自分で考え、遊びをどんどん発展させていく、それに対して保育士が援助することで、より深まり広がっていくようになります。

きまり、ルールを踏まえてこそその主体性です。

きまりやルールを子ども達に伝える為には、どうしたらいいのでしょうか。子どもはいつでも大人を見ています。大人の行動を真似します。大人がきまり、ルールを守っていないければ、いくら話して聞かせても守ることはできないのではと思います。先月の3歳以上児の保育参観の午後の部でも保護者の皆様にはお話ししたのですが、以前、スーパーで買い物をしてた時のこと。まだ1歳くらいの子だと思のですが、カートに乗りながら支払いの済んでいないバナナを食べていたことがありました。どうせ買うんだからいいと思っているのか…食べるのは支払いを済ませ、店を出てからという事を小さいうちから知らせることが大事だと思います。

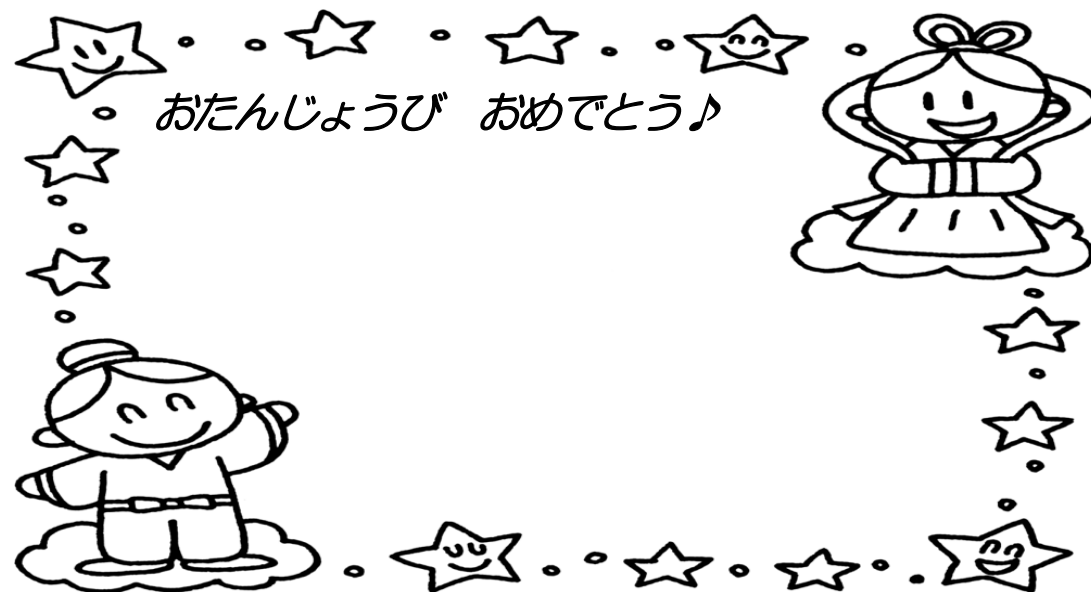
子どもに真似をされてもいい、見本となる大人でいるよう心掛けたいものです。

誰もが、社会の中のルール、きまりを守る事で、秩序は保たれ、安心、安全に生活できると信じています。

< 園長 平野 義子 >

### 7月の行事

- 2日(火) 静修の日 ※避難訓練があります
- 4日(木) 七夕の集い
- 12日(金) 保育参観(ばんび・ひよこ・ことり)
- 19日(金) 誕生会
- 27日(土) 夏祭り



### 7月のうた

### 聖歌『かみさまがわかるでしょう』



- 1 うつくしい このそらを あいらしい このはなを うかんでる しろいくも  
かおりよき あおくさを じつとながめるだけで ただながめているだけで  
ほらきみも わかるでしょう かみさまがわかるしょう
- 2 あるときは なみだぐみ いつのひか ゆめにみた ころには あいもなく  
すごしてるときがある じつといのったときも ただいのっているときも  
ほらきみも わかるでしょう かみさまがわかるでしょう

### 『かみなりどんが やってきた』

♪かみなりどんがやってきた ※太鼓をたたく仕草をしながら  
ドンドコドン ドンドコドン  
かくさないにとられるぞ ※へそを手で隠す  
ドンドコドンドンドン ※太鼓をたたく  
かくすのは “あたま” ※こどもにどこを隠すか伝える  
セーフ! イェス! ※野球のセーフ、ガッツポーズ

●隠すところをひとつ、ふたつ…とふやしていくと、難しさが増して、年齢の高い子は楽しくなりますよ~!



〇〇はことり組から入園し、早いもので四年となりました。親子共々人見知りで、入園当初は不安でしたが、思っていたより早くなじむ事ができ、安心しました。この四年間で〇〇は思いやりのあるしっかりした子に育ってくれ、私が体調をくずしている時は「ママは寝ていいよ。」とたくさんお手伝いをしてくれるようになりました。子供の成長は本当にあつという間で嬉しい反面さみしい気持ちもありますが、これからも優しい子に育ってほしいです。

暖かく見守って下さった先生方、一緒に遊んでくれたお友達、みなさん本当にありがとうございます。残り少ない保育園生活ですが、たくさん思い出を作って小学生へとステップアップして行ってほしいです。

< ひつじ組 〇〇〇〇ちゃんのお母さん >



### ばんび組 (0歳児)

- ねらい**
- 生活の中で決まりがあることを知る
  - 沐浴や水遊びを行い、気持ちよく過ごす

- 家庭連携**
- 簡単な決まりがあることを一緒に行いながら、知らせていきましょう
  - 気温や体調に合わせて沐浴や水遊びを行うので、体調などの連絡を取り合いきましょう。

### ひよこ組 (1歳児)

- ねらい**
- 生活の中でルールがあることを知る
  - 着脱に興味を持ち、ひとりでしようとする

- 家庭連携**
- 生活の中で、良い事をした時は褒め、悪い事をした時はその都度伝えていきましょう
  - 着脱に興味を持てるよう声を掛けながら、一緒に行いましょう



### ことり組 (2歳児)

- ねらい**
- 生活や遊びの中にルールがあることを知り、守ろうとする
  - 自分の思いや要求を言葉にして伝えようとする

- 家庭連携**
- 身の回りのルールを子ども達が理解できるように簡単な言葉で知らせるようにしましょう
  - 自分の思いや要求を言葉で伝えられるよういろいろと話し、言葉を補ってあげましょう



### こねこ組 (3歳児)

- ねらい**
- ルールを守り、友だちと気持ち良く過ごす
  - おしぼりの絞り方を覚える

- 家庭連携**
- 家庭の中でも約束事を知らせ、守れた時には大いに褒めましょう
  - おしぼりを絞る練習を始めます。小さめの物や薄手のおしぼりの準備をお願いします。

### うさぎ組 (4歳児)

- ねらい**
- 人との関わりの中で約束の大切さに気付き、守ろうとする
  - 夏ならではの遊びを楽しむ

- 家庭連携**
- 約束の意味を理解しながら、守れた時には、たくさん褒め、一緒に喜び合しましょう
  - 体調管理をしっかりと行い、水遊びや夏祭りなど十分に楽しめるようにしましょう

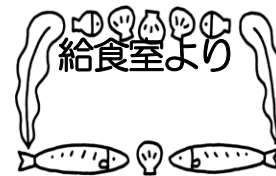
### ひつじ組 (5歳児)

- ねらい**
- 生活や遊びの中で、約束を守る大切さに気付き、進んで守ろうとする
  - いろいろな遊びをする中で、自分なりに試したり、挑戦する楽しさを味わう

- 家庭連携**
- なぜ約束を守らなければならないのか、お子さんが納得できるように話をしましょう
  - 自分の持ち物は自分で準備、片付け、管理が出来るように一緒に園の準備をしたり、自分のカバンを持って登降園しましょう

◎みんなで楽しく食べるために食事のマナーはあります。

食事のマナーは1回2回話したり、知らせても身につくものではありません。食卓を囲み、皿の持ち方や箸の持ち方などご家庭で大人が見本を示しましょう。



～『身近にあるルールを守る大切さを知らせましょう』～

「僕が先に並んでたよ。横入りしないで」などという子ども達のやり取りを耳にすることがあります。園生活は集団で行動することが主なので、何かする時は順番に並ぶことが多くあります。このような小さなルールは園生活の中にたくさんあります。

大人が教えたルールや約束事がすぐ身に付くわけではありませんが、さまざまな経験を通して、ルールの大切さを少しずつ理解できるようになっていくのだと思います。大きいクラスになってくると子どもたち同士でルールを教え合う姿なども見られるようになってきます。まだ小さいからと言って好き勝手に行動させるのではなく、さまざまな経験をする中で、良い事悪い事などはきちんと丁寧に知らせていき、ルールを守る大切さを理解できるようにしていきましょう。



< ことり組担任 佐々木 史織 >

### お知らせ

- ◎陽ざしが強くなってきました。帽子を忘れずに持ってきてください。
- ◎水遊び、プール遊びが始まります。髪の毛の長いお子さんは結んできてください。又、水いぼなど皮膚疾患のあるお子さんは、早めに対処して頂けると助かります。登降園時間記入の脇に水遊びチェック表を置きますので、そちらの記入もお願いします。
- ◎佐々木史織保育士が7/22より産休に入ります。

